

2023年度 自己評価結果報告書に関する所感

ひばり会会長 林 英臣

1. 教育目標について

貴園の教育目標、

一 【心豊かな思いやりのある子どもに】

二 【自ら考え、自ら決め、進んで行う子どもに】

教育目標にある通り、人として成長していく過程において大切な「思いやる心」を重んじて育んでいこうとする目標、自主性を尊重し自ら行動できるようになることで、感受性、創造性豊かな自我を形成していくという目標のもと、保育・教育を推し進めることによって、義務教育が始まるまでの期間の成長や教育に大きく寄与していくと考えます。

◎明るく潤いのある子ども ◎思いきり遊べる子ども ◎話をしっかり聴く子ども ◎調べたり試したり工夫する子ども

上記の4項目についても我が子の成長を見ていて実感する部分があるので教育目標に対する教育をしていただけていると感じます。

2. 重点目標、評価結果、取組・達成状況について

各項目の取組達成状況にもあるとおり、教育課程においても多様化が進む中で、様々な環境、性格の子どもたちに対し、教職員の皆様の創意工夫、努力をもって、試行錯誤して取り組んでいただいたことで、概ね達成できたのではないかと考えます。

3. 総合評価について

新型コロナウイルスの感染予防対策によって、見合わせざるを得ない保育・教育、また行事等の選定に苦悩を強いられる中、常に環境衛生に努めていただいていることにより、可能な限りの最大限の保育・教育、行事を遂行し、子供たちにとって充実した園生活を送ることができていると実感しております。

4. 今後の改善点について

達成項目については、今後さらに精度を高めていけるように随時更新し続けていくことが必要である。

また、保護者の皆様方に対し、園が大切にしていることなどについて、さらに理解を深めていただくために、情報共有、意見交換を発信していくことが重要であると考えます。

5. 最後に

まずは、日々、子どもたちのことを最優先に考え、真っ直ぐに向き合い一人ひとりに接していただいていることに最大限の感謝の意を表します。年々子供の数が減少していき、保育・教育の在り方にも多様性が求められる現代社会において、貴園が一つの信念のもと、今後も邁進されていくことを切に願い、本報告書に対する所感とさせていただきます。